TRUSCO 投光器
取扱説明書

保存用

200W・300W・500W

⦿この度は、お買上げいただきありがとうございます。
⦿ご使用前に、この取扱い説明書を、必ずお読みいただき、
また不点灯時の電球のゆるみなどをご確認のうえ正しくご使用下さい
※電球が点灯しない場合や電球の取り替えについては、本紙裏面を参照して下さい

《使用前の点検》
本体・バイス・コード及びプラグに破損がないかご確認下さい。また、コンセント部（差し込み側）にも破損がないかご確認して下さい。

▲警告

（取扱いを誤った場合、使用者が重大な人身事故等、想定される場合。）

この器具は防雨構造ですから器具にホースで水をかけたり、水中に沈めたりしないで下さい。

➡ 感電等のおそれがあります。

ガードや電球、本体に、布や紙等、物を近づけたり、かぶせないで下さい。

➡ 異常、発熱に依り、火災やヤケド等の原因となります。

器具を改造したり、部品の除外や追加、変更等の使用はしないで下さい。

➡ 器具の破損に依り、数々の重大な事故の原因となります。

器具の周囲は通気性を良くし、物やカベ、床等燃えやすい所等、高温を発生する所等に近づけて使用しないで下さい。

➡ 高温に依り、火災やヤケド等の原因となります。

発電機やコンプレッサー等、異常な振動や衝撃の発生する場所や可燃性ガス等の影響を受ける場所では、使用しないで下さい。

➡ 器具の破損に依り、事故等の原因となります。

電源コードは、絶対に、引出し口の方向に引張らないで下さい。

➡ コードの破損や端子ハズレ等に依り、火災や感電等の原因となります。

電源コードは、絶対に器具の各部分にふれたり、近づけての使用はしないで下さい。

➡ コードの、破損や溶解等に依り、火災や感電等の原因となります。

裏面も必ずお読みください。☞

▲注意

（取扱いを誤った場合、使用者が障害や物的損害の発生が想定される場合。）

電球は適合電球以外は使用しないで下さい。

➡ 器具の破損や感電等の原因となります。

点灯中や消灯直後に器具にふれたり器具移動はしないで下さい。

➡ ヤケドや器具破損等の原因になります。

電源コードを束ねたり針金等で固定しないで下さい。

➡ 火災や感電等の原因になります。

屋外での使用でアースが必要な場合は、器具本体のアース端子（E）よりお取り下さい。

➡ 感電等の原因になります。

点灯場所を離れる時は、必ず電源プラグを抜いて消灯して下さい。

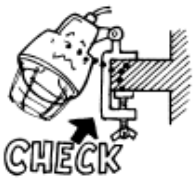
➡ 火災等の原因となります。

コネクターやバイスのネジは確実に手で締め付けて、不安定な場所に器具を取り付けて、使用しないで下さい。

➡ 器具落下等の原因になります。

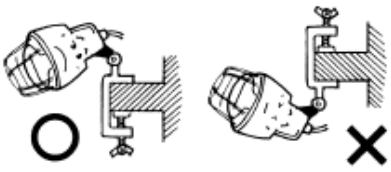
長期間器具を取り付けたままの場合は、ご使用前に必ず各部分の点検や清掃等を実施して下さい。また、ランプ及び器具を清掃する際は必ず乾いた布で拭いて下さい。器具を洗剤や薬品などで拭いたりしないで下さい。

➡ 器具の破損・落下・感電等の原因となります。



屋外では雨水の浸入を防ぐため、正しい取付方向で使用して下さい。

➡ 漏電等の原因となります。

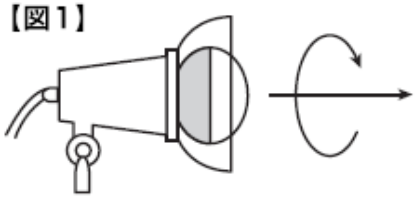


電球の取り替え

電球が点灯しない場合

①電源プラグを抜く。（消灯状態にして下さい。）
②前面保護ガードをはずし、ランプホルダー内のソケットに差し込み右方向に回して締め付けて下さい。
③、②の作業によりネジ込まれますと、電球が回らなくなります。
④更にランプを両手で押さえ、手前に軽く引っぱりながら右方向に回してソケットに確実にネジ込み、最後にシリコンパッキンの位置を確認し、ランプとの隙間がないかご確認下さい。（図1参照）
⑤前面保護ガードを固定して下さい。

【図1】



ランプを引きながら右に回す

◎適合電球は取り付け電球のTOPマークとボルト(V)・ワット(W)数を確認し、同じ規格のものを使用して下さい。
◎200/220Vランプ使用の場合は、適合プラグ及び適合コードに変更して使用して下さい。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒578-8501　大阪府東大阪市新庄西50

お客様技術相談窓口（テクノセンター）
TEL 0120−509−849
FAX 0120−509−839
E-mail techno.center@trusco.co.jp

製造元 **日幸電子工業株式会社**